

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市八幡東区枝光本町6-15

団体名 株式会社 光タクシー

代表者 石橋 孝三

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	かぶしきかいしゃ ひかりたくしー	
団体名	株式会社 光タクシー	
(ふりがな)	いしばし こうぞう	
代表者氏名	石橋 孝三	
所在地	市内事業所	北九州市八幡東区 枝光本町6-15
	主たる事業所	
事業概要	タクシー、乗合バスの運行	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	サービス業（他に分類されないもの）	
従業員数（企業のみ）	51～100人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="https://hikari-taxi.co.jp/">https://hikari-taxi.co.jp/</a>	

## 連絡先

担当部署	総務部
担当者	濱地 宣子
電話番号	093-671-1261
メールアドレス	<a href="mailto:n-hamachi@hikari-taxi.co.jp">n-hamachi@hikari-taxi.co.jp</a>

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

## SDG s達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG s未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					<ul style="list-style-type: none"> <li>エネルギー効率向上のための高効率機器への更新や導入</li> <li>燃料転換による燃料の低炭素化やエネルギー原料・媒体での水素利用</li> <li>電力会社の再生可能エネルギー電力メニューを選択</li> <li>事業場に日中やF・C/Nなどの低炭素電気を導入</li> <li>E・S・C事業の活用や店舗・事務所の断熱による省エネ</li> <li>日々の節電など組織全体での取組</li> <li>使用するガソリンなどの燃料や、電力・ガスの使用量を検針票等で把握・記録</li> <li>燃料や電力・ガスの使用量の削減に向けた目標を設定し、組織内に周知</li> <li>クールビズ・ウォームビズの推進</li> <li>ノーマイカーデー・エコドライブの実施</li> </ul>	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3	ゴール9	経済(2)④	
							ターゲット	具体的な取組	
							9.4	経済(1)エ	
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					<ul style="list-style-type: none"> <li>再生資源を原材料の全部または一部に使用して製造・加工がなされた建設リサイクル資材の利用促進</li> <li>プラスチック製容器包装などの分別の徹底</li> <li>使用済の製品、部品、資材等の回収を行い、3Rプラスを推進</li> <li>紙、紙ボトル、空き缶・空き箱、ペットボトル等、リサイクルできるものの分別の徹底</li> </ul>	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3	ゴール12	環境(2)②	
							ターゲット	具体的な取組	
							12.5	環境(2)ウ	
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者就労施設等で生産された物品を調達</li> <li>地域で生産された農林水産物を調達</li> <li>市内事業者を優先して調達</li> </ul>	ゴール12	指標
				10.2	12.2	13.3	ターゲット	具体的な取組	
							ゴール	指標	
							12.2	社会(1)イ	
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					<ul style="list-style-type: none"> <li>大学、公的試験機関などとの共同研究の推進</li> <li>社内ベンチャー制度の推進</li> <li>行政や金融機関等が設けているオープンイノベーションプラットフォームに参画</li> </ul>	ゴール17	経済(2)④
				8.2	9.5	12.5	ターゲット	具体的な取組	
							ゴール	指標	
							17.17	経済(1)エ	
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					<ul style="list-style-type: none"> <li>CO2削減に貢献する製品・サービスの開発</li> <li>販売促進に向けキャッシュレス決済(クレジットカード、電子マネー等)を導入</li> <li>買い物難民、高齢者などのためのサービスの推進</li> <li>災害時、非常時にも活用する製品の開発</li> <li>ビッグデータやITを活用した運行管理を行い、ドライバー不足や低稼働率を解消</li> </ul>	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3	ゴール9	経済(2)④	
							ターゲット	具体的な取組	
							9.4	経済(1)エ	
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					<ul style="list-style-type: none"> <li>業務の互換性を高め、休暇を取得しやすいような勤労体制を構築</li> <li>従業員に対して経営方針、就業規則を周知徹底</li> <li>従業員36協定を締結し、所轄労働基準監督署へ届出</li> <li>タイムカードや業務用PCの管理等により労働時間を正確に把握</li> </ul>	ゴール8	指標
				3.4	5.5	8.8	ターゲット	具体的な取組	
							ゴール	指標	
							8.8	社会(1)イ	
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者を積極採用し、その特性や経験を活かせる職場環境を整備</li> </ul>	ゴール10	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2	ターゲット	具体的な取組	
							ゴール	指標	
							10.2	社会(1)イ	
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					<ul style="list-style-type: none"> <li>パワハラ防止法など、ハラスメントに関する法令を遵守</li> </ul>	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8		ゴール5	指標	
							ターゲット	具体的な取組	
							5.1		
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症の拡大を防止するため、テレワークや時差出勤などの対策を実施</li> <li>従業員に対して、定期的に健康診断を実施</li> <li>健康診断やストレスチェック等の結果が問題があれば、産業医の面談指導を実施</li> <li>労働安全衛生法の「事業者が働きやすい職場環境の形成のための措置」に関する指針に基づいた職場環境の整備</li> <li>従業員に対して不適切な飲酒がもたらす問題に関する研修の実施</li> <li>社内において健康・分煙を実施</li> <li>従業員の交通事故を減らすため、適切な労務管理(過労運転の防止等)の推進</li> </ul>	ゴール	指標
				3.4	8.8		ターゲット	具体的な取組	
							ゴール	指標	
							8.8	社会(1)イ	
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					<ul style="list-style-type: none"> <li>資格手当や資格取得奨励金を給付し、従業員の取組意欲を高めている。</li> <li>異業種交流会への派遣を行っている。</li> <li>社内外における研修の受入れ促進や、大学院、研究機関への派遣を行っている。</li> <li>自社のノウハウを活かした研修や勉強会などにより地域の人々の能力開発に貢献</li> <li>高校生や大学生などと事業において協働し、事業に携わる機会を提供</li> </ul>	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17	ゴール17	指標	
							ターゲット	具体的な取組	
							17.17		
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					<ul style="list-style-type: none"> <li>反社会的勢力に対する基本方針を策定し、従業員および社外に周知</li> <li>贈収賄防止と公正な取引に関する方針を策定し、従業員および社外に周知</li> <li>情報セキュリティ対策を推進</li> </ul>	ゴール16	指標
				16.1、16.3、16.5			ターゲット	具体的な取組	
							ゴール	指標	
							16.3	社会(2)ウ	
12	自社のSDG sの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					<ul style="list-style-type: none"> <li>SDG sを推進する社内体制の構築</li> <li>気象災害(台風や豪雨など)による事業への被害を防止・軽減するために、ハザードマップを把握して、避難計画や事前防災対策を推進</li> <li>自治会に加入し、地域の防災訓練に参加</li> </ul>	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1	ゴール12	経済(4)①	
							ターゲット	具体的な取組	
							12.6		

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)

企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

## SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年9月27日

団体名 株式会社 光タクシー

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します

## ◆ SDGs達成に向けた取組方針等

住み続けられる街に不可欠な「域内おでかけ目的地」、すなわち商店街及び町医者の集積への人流促進に取り組む。域内に張り巡らされた「おでかけ交通網」は住民の外出機会を増やすのみならず、域内の自家用車移動を抑制することに繋がり著しいCO2削減効果をもたらす。また、現在80台運用するタクシー車両はガソリン・軽油よりCO2排出量において有利であるが、それを更に環境負荷の少ない電気車両へと随時更新していく。

## ◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	将来的にコンパクト化していく街区の中心たる商店街の日常的集客手段として「お出かけ交通網」を拡張し、地域経済を維持発展させていく。 今後予想される働き手（運転士）不足による交通崩壊を食い止め、域内財源を活用し自立交通を目指す。	指標 (KPI)	「お出かけ交通網」の拡張	指標
社会	○		目標値		社会 (2) ①
環境			その他 (その他の場合) 2024年	2021年 1地区 ↓ 2024年 3地区	具体的な取組 経済 (4) ア
経済		電気・水素等を動力源とする車両を積極的に導入し、環境への負荷を低減する。	指標 (KPI)	タクシー・乗合車両を『脱化石燃料』へ置き換え	指標
社会					環境 (1) ②
環境	○		その他 (その他の場合) 2030年	2021年 LPG 80台 ↓ 2030年 HV・FCV 80台	具体的な取組
経済			指標 (KPI)		指標
社会			目標値		
環境			その他 (その他の場合) ( )年		具体的な取組

## 記載について

- ・ 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- ・ 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 株式会社 光タクシー

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
8 地域コミュニティ活動への参加	自治会・町内会・商店組合へ加入して、地域で行われる清掃活動やお祭りなどの地域コミュニティ活動に参加。
11 ながら見守り宣言企業	コンビニ強盗を防ぐため、深夜のコンビニ駐車場に待機し、見守る取組みを発案し実行。
15 エコドラ北九州プロジェクト	平成19年開始当初から参加。 エコドライブ表彰 優秀活動賞を受賞。

### 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。